

平成 24 年 12 月 3 日

各 位

株式会社山口銀行

山口銀行文化支援事業 やまぎんコンサート 開催のお知らせ
(第 57 回山口県交響楽団演奏会)

山口銀行（頭取 福田 浩一）は、地域における芸術文化の振興に寄与することを目指し、山口県交響楽団、山口県、山口県教育委員会、山口県文化連盟、山口きらめき財団および山口県総合芸術文化祭実行委員会とともに、第 6 回山口県総合芸術文化祭「第 57 回山口県交響楽団演奏会」を、「山口銀行文化支援事業『やまぎんコンサート』」として開催しますので、お知らせいたします。

記

1. 日 時 平成 24 年 12 月 9 日（日）14：00 開演（13:00 開場）
※開演までの間、ロビーコンサートを行います。
ロビーコンサートでは、新幹線に代表される鉄道車両先頭構体に採用されている「打ち出し板金」の高い技術で知られる株式会社山下工業所（下松市東海岸通り）が、その高い技術力で造り上げた、アルミ合金製の「チェロ」と、マグネシウム合金製の「バイオリン」の演奏も行なわれます。
2. 会 場 スターピアくだまつ 大ホール（山口県下松市中央町）
3. 主 催 山口県交響楽団、山口県、山口県教育委員会、山口県文化連盟、山口きらめき財団、山口県総合芸術文化祭実行委員会
4. 共 催 下松市、下松市教育委員会、下松市文化振興財団、t y s テレビ山口、株式会社山口銀行
5. 演奏曲目 ドヴォルザーク / 序曲「オセロ」作品 93 B. 170
ドビュッシー / 小組曲
チャイコフスキー / 交響曲第 5 番ホ短調 作品 64
指揮 佐伯 正則
演奏 山口県交響楽団

以 上

【本件に関するお問合せ先】
カスタマーコミュニケーション部
林 083-223-3846



維新伝心 文化伝承
第6回 山口県総合芸術文化祭

山口県交響楽団

指揮 佐伯正則

Program

ドヴォルザーク / 序曲「オセロ」作品93 B.170
ドビュッシー / 小組曲
チャイコフスキー / 交響曲第5番ホ短調 作品64



指揮：佐伯 正則



第57回

山口県交響楽団演奏会

山口銀行文化支援事業



山口銀行

やまぎんコンサート

2012年12月9日 [日] 会場：スターピアくだまつ 大ホール
13:00開場 / 14:00開演 (開演までの間、ロビーコンサート開催)

【全席自由席】一般：1,500円 高校生以下：1,000円

主催：山口県交響楽団 山口県 山口県教育委員会 山口県文化連盟 山口きらめき財団 山口県総合芸術文化祭実行委員会

共催：下松市 下松市教育委員会 下松市文化振興財団 (スターピアくだまつ) 山口銀行 tjs テレビ山口

後援：山口県ひとづくり財団 F山エフエム山口 協賛：中国電力株式会社

【プレイガイド】

下松市 (スターピアくだまつ 古谷楽器店) 周南市 (周南市文化会館 近鉄松下百貨店 演奏堂 株式会社シンフォニー)

光市 (光市民ホール) 防府市 (地域交流センター【アスピラート】)

お問い合わせ：☎0834-31-6256 (中村) / ☎0834-33-1314 (城) / 携帯 090-4809-4275 (磯村)

Profile



指揮／佐伯正則
Masanori Saeki

国立 音楽大学卒業。トロンボーンを佐藤菊夫、新立憲一、箱山芳樹各氏に、室内楽を北村源三、伊藤清両氏に師事。また、元ベルリン・ドイツ・オペラ管弦楽団首席トロンボーン奏者W・ハーゲン、元シュトゥットガルト放送交響楽団トロンボーン奏者山本雅章(故人)両氏にも学ぶ。卒業後、指揮を新田ユリ氏に師事し指揮活動を始める。1999年から2000年まで仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者を務め、外山雄三、梅田俊明両氏のもとで研鑽を積む。2001年より2003年まで国立音楽大学オーケストラ指揮補助、2007年より2012年3月まで東邦音楽大学講師・ウインドオーケストラ指揮者を務める。いままでに東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団等を指揮する。オペラの分野でも、大田区民オペラ協議会『コシファン トウツテ』、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団オーケストラオペラ『ヴァルキューレ』、新国立劇場小劇場オペラシリーズ『花言葉』、第8回京王PRESENTS「オペレッタフェスタ」、読売日本交響楽団『パルジファル』各公演において、G・

アルブレヒト、飯守泰次郎、新田ユリ、宮松重紀各氏のもと副指揮者を務める。市民オーケストラ、学生オーケストラへの客演も多く、第74回青少年音楽祭で円光寺雅彦氏のアシスタントを務めたほか、いままでに、アンサンブル・フィガロ、アンサンブル・Ponsh、浦安シティオーケストラ、柏交響楽団、京都シンフォニカ、小平市民オーケストラ、ザッツ管弦楽団、品川区民管弦楽団、島田フィルハーモニー管弦楽団、ダンゲダーク管弦楽団、中央青山室内管弦楽団、東京グリーン交響楽団、流山フィルハーモニー交響楽団、ナズドラヴィ・フィルハーモニー、フェイス・フィルハーモニー管弦楽団、フライライト交響楽団、三井住友海上管弦楽団、山口県交響楽団、横浜シティ・フィルハーモニック、電気通信大学管弦楽団等を指揮するほか、全国各地のオーケストラの指導をする。そのほかにも吹奏楽団やマンドリンオーケストラの指揮や吹奏楽コンクールの審査員を務めるなど幅広く活動を行っている。自由学園非常勤講師、ナズドラヴィ・フィルハーモニー指揮者。

山口 県交響楽団は、「オーケストラの灯を絶やすまい」という団員の熱意と多くの方々の支援によって、1955年の創設以来56年の歴史を歩んでまいりました。現在では、さまざまな職業のメンバー約100名が、「みんなの山響」を合い言葉に、音楽の感動と喜びを求めて積極的に活動しています。

主な活動としては、毎年12月に開催している定期演奏会をはじめ、県内延べ300校以上の小・中・高等学校を訪問して実施してきた「巡回芸術劇場演奏会」、バレエやオペラ、劇団との共演、野外コンサートなど、多彩な演奏活動を積極的に行っています。

また、「日本語による第九演奏会」、郷土を題材にした交響詩「秋吉台」

(岡田昌大作曲)の初演など、特色のある活動にも意欲的に取り組み、これまでに山口県芸術文化奨励賞や地域文化功労賞(文部科学大臣表彰)などを受賞しています。

これからも、「交響楽団」の名にふさわしい、シンフォニックな響きをお届けできるよう、より多くの方々に愛される県民オーケストラをめざして精進していきます。



演奏／山口県交響楽団
Yamaguchi Prefecture Symphony Orchestra